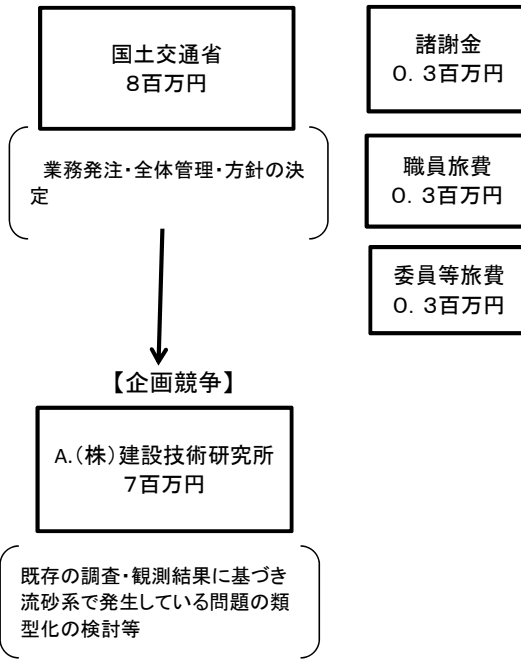


行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	総合的な土砂管理を効果的かつ効率的に推進するための手引き作成についての検討経費		事業開始年度	平成20年度	作成責任者	
担当部局庁	河川局砂防部		担当課室	保全課	課長 森山 裕二	
会計区分	一般会計		上位政策	良好な水環境・水辺空間の形成・水と緑のネットワークの形成、適正な汚水処理の確保、下水道資源の循環を推進する		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計 画、通知等	国土形成計画、社会資本整備重点計画		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	山地から河川、海岸に至る土砂の流れを把握し、そのつながりを健全に回復させることを目的としている。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	本事業は、河川管理者等が連携した土砂管理対策を行うため、山地から海岸に至る土砂の流れを検証できるシミュレーション手法及び既存の調査・観測結果に基づき河川や海岸で発生している問題を類型化する検討等を行い、発生している現象とその問題の把握及び対策の効果を定量的に評価する方法をまとめた手引きを作成するものである。					
実施状況	平成20年度は、山地から海岸に至る土砂の流れを検証できるシミュレーション手法を検討する「総合的な土砂管理に関する定量的な分析手法の検討業務」を実施。 平成21年度は、河川や海岸で発生している問題を類型化する検討や関係機関が保有する既存の調査・観測結果のとりまとめを整理する「総合土砂管理連携方針策定手法等検討業務」を実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	11	9	7	
	執行額	-	10	8		
	執行率	-	88.5%	88.9%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	・打ち合わせ協議により全体計画、業務の進捗状況等の把握を行い、適正に業務が遂行されているか確認を行っている。 ・業務の主たる部分に係る再委託は禁止されており、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの(コピー、印刷、製本、資料の収集・単純な集計、速記録の作成、翻訳等)を除き再委託承諾申請書を提出させることになっており、打ち合わせ協議により、再委託の有無や内容について確認を行っている。				
	見直しの 余地	これまでの実施状況を踏まえて、調査事項のさらなる精査などを行い、限られた予算の中でより効率的な検討とする。				
予算 チーム 監視 の・効 率化						
補 記	<p>【予算科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・071 水環境対策費 <ul style="list-style-type: none"> ・05-95 良好な水環境の形成等の推進に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・95016-2129-06 諸謝金 1百万円 0百万円 ・95016-2122-08 職員旅費 0百万円 0百万円 ・95016-2122-08 委員等旅費 0百万円 0百万円 ・95016-2123-09 水環境対策調査費 8百万円 7百万円 					

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A.(株)建設技術研究所 7百万円			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	総合土砂管理連携方針策定手法 等検討	7			
計		7	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0